

令和7年度 乳児だより

ひよこぐみ



入園から1ヶ月が経ちました。はじめはお家の方と離れるのが不安で寂しくて大きな声で泣いていた子ども達ですが、新しい環境に少しずつ慣れ、保育者に抱っこされて泣き止む時間が増えています。ベビージムや音の鳴る玩具、手作りの積み木など、自分から手を伸ばして触れる姿も見られています。午前中は、お部屋とテラス、お部屋とプレイルームなど、ふたつの場所に分かれて遊んだり、抱っこで順番に園内散歩を楽しんだりしながら一人ひとりの様子に合わせて過ごしています。

「チューリップ」「ちょうちょ」「こいのぼり」などの季節の歌や「アイアイ」「かえるのうた」など親しみのある歌は、笑顔で手や身体を揺らして楽しむ姿もあります。これから沢山の楽しみを見つけながら、個々のペースに合わせて関わりとともに保護者の方と成長を喜び合えるように過ごしていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

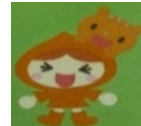
あひるぐみ



新しいクラスがスタートして1ヶ月が経ちました。

朝、お家の方と離れる時は不安で泣いてしまうこともありますが、保育者に気持ちを受け止めてもらい、落ち着くと笑顔で遊ぶ姿が増えています。まてまて遊びが大好きな子ども達、保育者が「まてまて～」と追いかけると嬉しそうに逃げていき、また保育者が「〇〇ちゃ～ん。」と両手を広げて待っていると、笑顔で走ってきて「ぎゅー！」と抱きしめると笑顔があふれています。テラスに出ると探索あそびに夢中のこどもたち。こいのぼりを見つけると指を差して教えてくれ、保育者がこいのぼりの歌を口ずさむと体を揺らしたり、一緒に歌おうとしたりする姿もあります。歌い終わると、もう一回！！とリクエストしてくれます。

りすぐみ



りす組に進級してひと月が過ぎました。毎日、新しいお部屋や新しいおもちゃに「これであそびたい～」と言って楽しんでいる子どもたちです。その中でも一番嬉しそうにしているのは真新しい通園カバンを手にしたたり背負ったりしている時です。自分のロッカーへ掛けたり取ったりもすでお手の物です。

生活の基本的な流れはあひる組の時から大きくは変わっていないのですが、保育室や保育者が変わるなど環境の変化に子どもたちは敏感です。甘えたい気持ちをいつも以上に見せたり、わがままを言ったりする姿もあります。そんな時は「大丈夫だよ～」「〇〇する？」「〇〇ちゃんといっしょにしようか」など、安心して笑顔になるまでスキンシップを密にし、寄り添っています。そしてなにより、子どもたちが「おともだち、だいすき！」「ほいくえん、だいすき！」「せんせい、だいすき！」と感じられるそんな日々を過ごすことができたと思います。

新年度が始まり1ヶ月が経ちました。

お子様にとっても保護者の方にとってもドキドキの1ヶ月だったと思います。子どもたちはそれぞれのクラスに慣れ、お友だちや担任に興味や親しみをもち、笑顔で過ごす時間が増えています。

1ヶ月を過ごしたからこそその不安や疑問も出てくる頃かと思います。小さなことでも担任や事務所にお知らせください。

《名前の記入について》

お名前はわかりやすい場所にわかりやすく(大きめに)記入をしてください。兄弟の名前のままになっている場合は書き直しをお願いします。